

くまとり

議会だより

No.51

令和2年11月
発行



GIGAスクール学習用端末機器4000台の確保へ 高齢者・子どものインフルエンザ予防接種無料に

令和元年度決算を 賛成多数で認定

9月定例会



矢野正憲議長

9月8日から10月2日までの日程で9月定例会が開催され、一般質問・議案説明と委員会付託・町長から主要施策の成果に関する説明・それに対する会派代表質問が行われました。

令和元年度決算をはじめ、小・中学校のGIGAスクール学習用端末機器の購入（4千台）、公職選挙法の改正による議会議員・町長選挙における公費導入、今年度に限っての高齢者・子どものインフルエンザ予防接種無料を含む補正予算など計28件の議案と、議員提出議案の意見書3件を審議、全会一致または賛成多数で可決、認定しました。

議会改革特別委員会では、通年議会の導入について、肯定的な意見とそうでない意見の双方がある状況となっており、導入の要否を現時点で決めることは時期尚早であり、継続して調査を行うことになりました。



議会改革のため視察（河南町議会）

もくじ

9月定例会	2ページ
主な議案の説明	3ページ
決算審査特別委員会	4～5ページ
令和元年度決算状況	6ページ
決算に対する討論	7ページ
議会改革検討特別委員会	8ページ
会派代表質問	9～11ページ
一般質問	12～15ページ
12月定例会の予定	16ページ

本会議で審議した議案

【議案第77号】

熊取町GIGAスクール学習用端末等機器の購入について
小中学校の児童・生徒に1人1台の端末とこれに伴う備品の整備 2億8,358万円

総務文教常任委員会 主な議案

【議案第75号】

工事請負契約の締結について（長池オアシス公園施設更新工事）
長池オアシス公園施設更新のための工事（約6,000万円）

【議案第80号】

令和2年度熊取町一般会計補正予算（第8号）（合計2億1,240万4千円）

- ・新型コロナウイルス感染症対策に関する予算（計9,512万4千円）
インフルエンザ予防接種助成／町立小中学校への消毒液やサーキュレーター設置費用／学童保育所及び町立・民間保育所等への消毒液、フェイスガード、換気機能付エアコン設置費用等
- ・熊取南中学校（体育館・武道館・トイレ）の改修・維持修繕工事費／夏休み短縮に伴う小中学校給食実施日増加分等
- ・大久保防災コミュニティ公園トイレ修繕業務費用

動画は
こちら
↓



事業厚生常任委員会 主な議案

【議案第71・72・73号】

重度障がい者医療費助成条例、ひとり親家庭医療費助成条例、こども医療費助成条例がそれぞれ改正され、精神病床への入院が助成対象に追加されました。また、重度障がい者医療については住所地特例（※）の対象施設が拡大され、国民健康保険と同じ扱いとなります。（※住所地特例とは入院する前の住所で保険適用を受けること）令和3年4月1日から施行

【議案第74号】

熊取町と泉佐野市田尻町清掃施設組合とのし尿及び浄化槽汚泥処理の事務の委託に関する協議について

来年4月（令和3年4月）から、熊取町で発生するし尿と浄化槽汚泥の処理の事務を委託することに関して、泉佐野市田尻町清掃施設組合と協議するための規約案。

動画は
こちら
↓



意見書を採択 <関係省庁へ提出しました>

- 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
- 防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書
- 地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書

質疑

決算審査

特別委員会

ここが聞きたい

動画はこちら



9月11日の本会議において本委員会に付託された、令和元年度一般会計及び各特別会計、水道事業会計、下水道事業会計は、9月23日、24日、28日の3日間にわたり審議しました。各委員から活発な質疑がありましたので、その内のいくつかを、お知らせします。



坂上昌史 委員長

学校・教育

問 学校給食施設について、保健所の改善点指摘の質問を行なったが改修の進捗状況は？

答 改善指摘の改修を工夫して約70%改善した。残りは計画的に予算化して実施する。

問 熊取町在日外国人教育研究協議会の取り組み結果は？

答 町内の在日外国人児童、生徒について現状把握や課題について教員間で共有できた。在日外国人教育の充実につながっている。

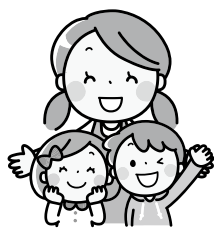
保育

問 休日保育の実施が一保育所に集中している。保育所に指導助言する必要があるのでは？

答 指導助言している。新しく募集する西保育所の募集要項には、休日保育の実施を義務付けている。

問 乳幼児医療費助成の府補助が、町の支出に比べ十分の程度。増額の見込みは？

答 府補助は就学前児童が対象。対象拡大について要望を続ける。



防災

問 防災士として災害対応力や経験値を向上してもらうため、「災害ボランティア」等を考えてはどうか？

答 セミナーや座学を中心としたフォローアップを考えている。災害ボランティアについては今後の課題。

問 防災資機材は何を購入したか？

答 LEDバルーンライト11基、段ボールベット122個、自動ラップ式トイレ9基、大型便槽組み立てトイレ3基。



矢野正憲 委員



文野慎治 委員



田中圭介 (副委員長)



坂上昌史 委員



渡辺豊子 委員



田中豊一 委員

道路

問 事業費が前年度は約1億5550万円。令和元年度は約247万円。道路舗装修繕の要望は多いと思うが、何m実施したのか？

答 前年度は4115m、令和元年度は281m。国の交付金が、新設道路に活用されたために舗装は計画通りに進んでいない。

問 横断歩道のある交差点の独自点検実施の内容は？

答 警察、保育所等関係機関立ち合いで未就学児が日常的に集団で移動する経路を点検した。

要望 若葉地区内通学路の町直轄交差点では頻繁に事故が発生している。自治会と連携し解決へ努力して欲しい。

特別会計

問 水道の給水原価が供給単価を上回った。このままだと料金値上げということか？

答 広域企業団への統合が予定されており、府補助も活用しつつ抑制には努めたい。



生活

問 3世代近居等支援を何人の方が利用して、新たに転入されたか？

答 93件。うち転入者は39件。

問 更なる若年世代の転入策として、国の「新婚新生活支援事業」が拡充される。導入を検討してはどうか？

答 来年度からの制度については、今検討している。

問 老人憩の家耐震化工事の状況と、公民館併設の地区への対応は？

答 耐震工事は令和4年度完成予定。併設地区への調査を行う。

その他

問 投票率向上が喫緊の課題。選挙管理委員会の開催状況は？

答 年4回開催。投票率向上に向け調査研究し議論を進めている。

要望 法改正され町村において選挙公営が拡大される。投票率の大幅アップを目指す具体策を示して欲しい。



議員の態度表明(○賛成 ×反対 △退場) 態度が分かれたもののみ表示
(議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します。)

9月定例会審議案件	議員名	田中圭介	大林	浦川	坂上昌史	田中豊一	文野	重光	二見	渡辺	河合	鱧谷	江川	坂上巴生男	矢野議長
	会派名	創生	創生	未来	未来	維新	熊愛	熊愛	公明	公明	新政	共産	共産	共産	新政
令和元年度熊取町一般会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	—
令和元年度熊取町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	—

【会派名】 創生:創生くまとり 維新:大阪維新の会熊取 共産:日本共産党熊取町議員団 公明:熊取公明党 新政:新政クラブ

令和元年度一般・特別・企業会計決算状況

【一般会計】

歳入決算額	147億9,505万7千円
歳出決算額	144億5,302万9千円
歳入歳出差引額	3億4,202万8千円
翌年繰越額	2億8,928万6千円
実質収支額	5,274万2千円

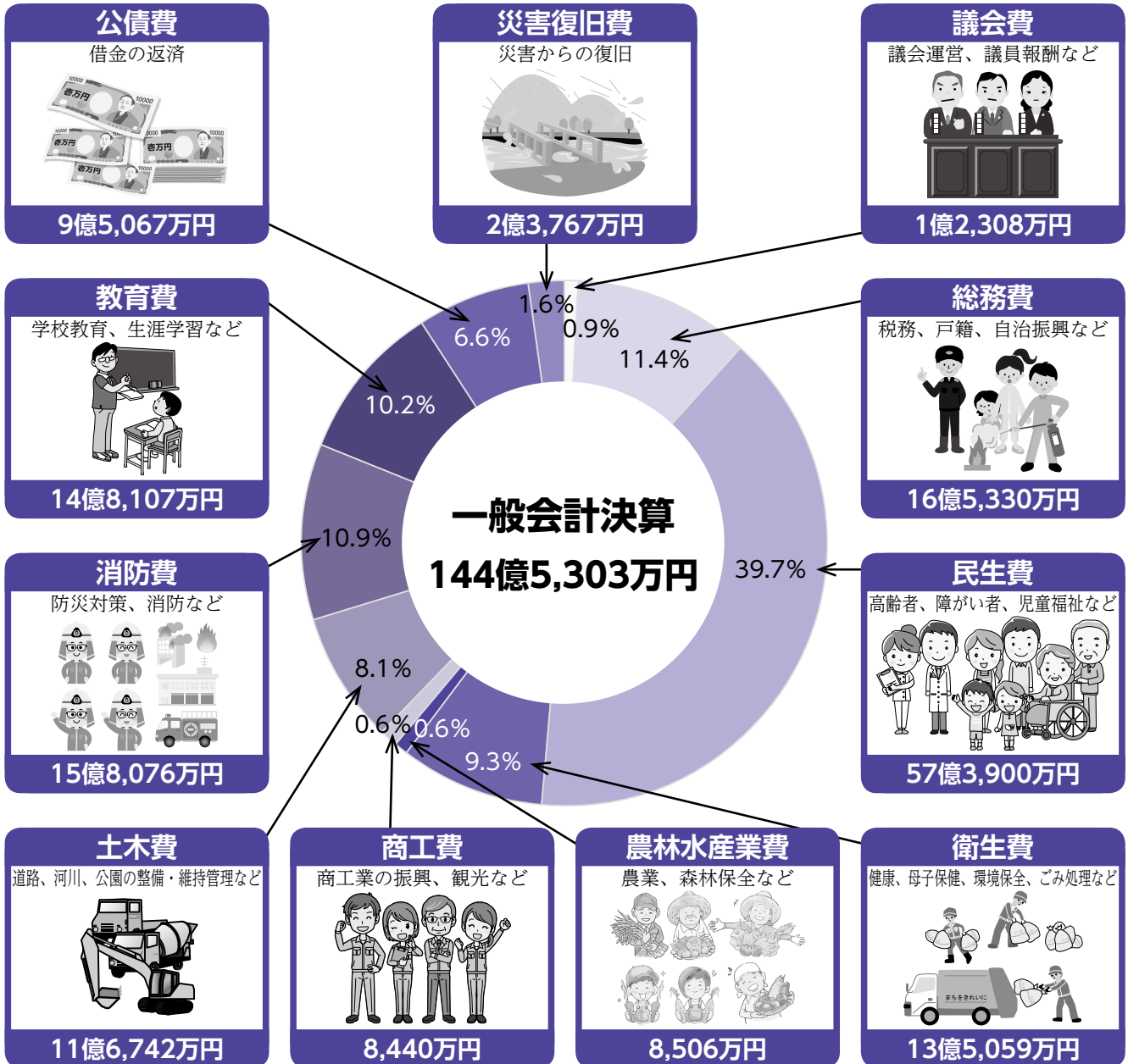
議会費／議会運営、議員報酬など
 総務費／税務、戸籍・住民基本台帳、自治振興など
 民生費／高齢者・児童・障がい者福祉など
 衛生費／健康、母子保健、環境保全、ごみ処理など
 農林水産業費／農業、森林保全など
 商工費／商工業の振興、観光など
 土木費／道路、河川、公園の整備・維持管理など
 消防費／防災対策、消防、消防団など
 教育費／学校教育、生涯学習、図書館など
 公債費／借金の返済
 災害復旧費／災害からの復旧

【特別会計】 歳出決算額

国民健康保険事業	50億8,921万円
後期高齢者医療	6億2,953万円
介護保険	34億9,495万円
墓地事業	1,209万円

【企業会計】 決算額

水道事業	
事業収益	8億9,704万円
事業費	8億6,241万円
下水道事業	
事業収益	10億8,184万円
事業費	10億4,065万円



※構成比は単純四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります。

決算に対する討論 (要旨)

反対

共産党議員団



住民のくらし・安全を守るため、職員削減の方針は撤回を

●学校施設改善など評価するが問題点がある。●正職員は2年間で14名削減の314名。自然災害、新型コロナウイルスなど、住民のくらし・安全を守るために職員削減は中止を。●西保育所民営化は住民の声を聞かずに計画を再開。●新型コロナウイルスで大変な中、民営化は中止すべき。●創業支援など一定の成果を上げたが、制度見直しで補助が縮小。大胆な基金活用で産業活性化や少人数学級拡大など必要だ。国民健康保険は広域化後、毎年保険料が上がり住民負担は限界だ。均等割減免など保険料軽減の努力を求める。

賛成

未来



今後もふるさと納税を積極的に！学童保育事業の随意選定を！

ふるさと納税は返礼品数を増やし寄付額の増額を期待する。ALITの配置の効果も数字で示すことは必要。民間英語試験の補助などを期待する。子育て・保育のサービスの充実を住民が感じられているか客観的な視点でのデータを示すべき。学童保育事業は指定管理期日が迫っている。随意選定を検討し住民、指導員子供たちの不安解消に向けた取り組みを望む。産業活性化基金の積み増しを検討して頂きたい。事業者支援に精通する「新たな組織」の設置を望む。

賛成

大阪維新の会 熊取



健全財政維持と防災年の取組みを評価

令和元年度一般会計決算は、収支ともにふるさと納税制度が変わり大きく減少したものの実質収支は5274万円の黒字、経常収支比率も93・1%と改善され、健全財政が維持された。防災基金10億円の積立と防災士90名の養成・町税徴収率98・3%の実現・駅西地区整備への積極的な取組み・保育の待機児童ゼロの実現。少子高齢化と人口減少社会への対応により都市間競争を勝ち取り住みたい街・住み続けたい街の実現に向けた町政運営にエールを送りたい。

賛成

創生くまとり



防災元年の取組みを大いに評価

防災基金の創設、防災士の育成、防災資機材の拡充など、防災元年としての取り組みは大いに評価する。ふるさと応援寄付金も前年度からは減少したが2億円を超える寄付を確保できている。町税も高い徴収率を維持出来ていることも評価できる。各特別会計においても、計画的に事業が行われており、次年度以降も慎重かつ適正な運営を期待する。次年度は新型コロナウイルスウィルス感染症の影響が色濃く表れる。更なる財源の確保、経費の抑制を図り、持続可能な財政運営を期待する。

賛成

熊取公明党



子育て・教育の取り組みを大いに評価

実質収支は約5274万円の黒字、経常収支比率は1.6ポイント改善。ふるさと応援寄付金は2億2000万円確保、防災士育成研修で90人の防災士を育成、産後ケア事業、軽度難聴児への補聴器購入助成、子育てアプリの導入、小中学校トイレの洋式化、老人憩いの家の耐震化等を評価。今後は、転入・定住促進策の拡充、ラインの普及、子ども基本条例の策定、学校体育館への空調整備、おくやみ案内システムの早期導入を望む。新型コロナウイルス感染症対策として、追加の生活・経済支援を望む。

賛成

熊愛



新たな返礼品の開拓など、歳入源確保を評価

歳入・歳出とも大幅に減少したが、平成30年度に引き続き黒字決算になった。歳入の大幅減少の要因は、ふるさと応援寄附制度の見直し、魅力ある返礼品の開拓など、歳入源の確保を評価する。町税徴収率も前年比0.5ポイント増加し評価する。財政改革をすすめ、効率的に事務事業を運営し組織のスリム化が不可欠。防災は、三密対策を兼ね備えた地区別自主防災マニュアル作成。道路整備は外環状線の渋滞解消は待ったなし。意見要望は政策提言、スピード感を持った政策決定・改革を望む。

より良い議会をめざして！

議 会 改 革

検討特別委員会

～これまでの経過報告～

通年議会の導入

令和2年に入り、1月23日に島本町議会と河南町議会への視察の後、2月27日の特別委員会以降、委員を通じ、各会派において議論、調査研究を重ねてきました。

9月16日に特別委員会を開催したところ、肯定的意見と慎重な意見の双方がある状況となっており、導入を決することは時期尚早であり、今後も一層の議論を深めていく必要があることから、継続して調査を行うこととしました。

肯定的意見

- 議会基本条例を取り入れた熊取町議会の先進性を活かし、継承していくためにも通年議会の導入は必要である。
- 議会開催のイニシアチブは議会が主体性をもって行うべきである。
- 契約案件や、災害対応などに対し、速やかに対応していくために通年議会を導入すべきである。
- 重要な案件が専決処分されてしまうことに不安がある。

慎重な意見

- 行政と議会の対立がある状況では通年議会の導入の検討もあるが、現在の状況では通年議会の必要はない。
- 長の専決処分が頻繁に行われている状況ではない。
- 災害などの際は、これまでの議会運営、専決処分を行うほうが迅速に対応できる。
- 議会を開催する必要があるときは、臨時会の開催で対応できる。
- 特に町民の方を利することもなく、町民の方からの声も少ない。

タブレット端末の導入

タブレット端末の導入と、議会資料のペーパーレス化については、2月27日の議会改革検討特別委員会で決定、6月定例会での補正予算で予算措置の上で、導入に向けて事務を進めており、12月定例会よりタブレット端末によるペーパーレス化が稼働する事になりました。

議員定数・議員報酬

議員定数及び議員報酬については、全議員の考え方や意見についてアンケートという形で取りまとめを行いました。

これからも、議論、調査研究を継続して行います。

町指定のごみ袋を支給しては！
小中学校の修学旅行は実施するのか？
道路渋滞の緩和を！

新政クラブ 河合 弘樹



新型コロナウイルス対策について

問 コロナと共生する日々が続いている中で、使用済みマスクやティファウトやデリバリーの容器等のゴミが増えているように思われる。

答 可燃ごみの排出量は前年度とほぼ変わりがないので、現状のところは、ごみ袋の支給は考えていない。

問 学校行事について
小中学校の修学旅行の実施状況は？

答 ガイドラインを作成し、コロナ禍ではあるが、実施できるよう

各校努力しており、感染リスクの軽減のため中学校は二泊三日を一日二泊とし、行き先も近場に変更した。小学校はバスの台数を増やす等の対応を行う。



道路渋滞について

問 小谷穴釜線のひまわりドーム北交差点手前から旧17号線水間方面の午前のラッシュ時の渋滞解消策は？

答 本町の道路整備については、「熊取町第2次道路整備計画」に

基づき取り組んでおり、平成26年3月に行った

第2次道路整備計画の中間見直しから、6年が経過している。ひまわりドーム北交差点の渋滞については、来年度に予定する熊取町道路整備計画の見直しに合わせ実施する交通量調査の結果に基づき、円滑な交通が図られるよう、泉佐野警察と協議のうえ、信号機の調整等について協議していく。

要望 信号機の調整等で、早期に渋滞の緩和が出来るように望む。

問 外環状線までの延伸については？

答 現時点では整備の予定はない。

会派質問の動画はこちら▼



「防災かるた」で防災意識の向上を！
認知症・ご家族が安心して生活できる環境整備を！
使用済みオムツは保育所で処分を！

熊取公明党 渡辺 豊子



防災について

問 防災士育成研修で90名の防災士が誕生。その成果と今後のフォローアップについては？

答 成果は地域の防災リーダーとして確保。フォローアップとしては講演会や研修会の準備を進め、支援する。

問 防災士で「熊取町版防災かるた」を作製し学校や地域で活用しているかどうか？

答 大震災が発生した際に、安否確認を「無事ですカード」の活用については？

答 「無事ですカード」の活用については？



泉大津市版防災かるた

答 フォローアップの一つとして研究する。

問 防災会議での女性委員の割合は？

答 女性の割合は17.5%。40%を目指す。女性防災士の育成研修は今では考えていない。

問 「無事ですカード」の活用については？

答 個人での保障は個人が負担することが原則。慎重に検討したい。

問 保育について

問 保育士の負担軽減と感染症予防として、使用済みオムツの持ち帰りを廃止し、保育所で処分してはどうか？

答 現場の保育士の意見や近隣自治体の動向を踏まえ、検討課題とする。

問 認知症施策について
認知症の方が他人にケガをさせてしまったり、他人の物を壊してしまった場合、その責任を賠償する保険「認知症高齢者等個人賠償責任保険」がある。

会派質問の動画はこちら▼



会派代表質問

3月(予算)・9月(決算)定例会において会派を代表して行われます。

熊取町消防団の待遇改善を！

創生くまとり

田中 圭介



消防団について

問 全国の消防団員の約73%がサラリーマンである。現在の本町消防団員78名のサラリーマン率は？

答 60%である。



は1回2000円。退職金は国の基準に加え独自の階級勤続年数分を加算し支給している。



問 昼中火災の団員出勤率の低下が進んでいる。学生消防団・役場分団の結団は考えていないのか？

答 考えていない。

問 消防団員の報酬・出動手当・退職金は？

答 団員報酬は年額53000円。出動手当

問 出動手当は国の算定基準では1回7000円である。近隣市町と比べても本町はかなり低いが見直しはしないのか？

答 考えていない。

貝塚市	2,700円
泉佐野市	2,500円
田尻市	2,500円
熊取町	2,000円

出動手当1回あたり

問 20年前から現在まで、報酬・手当等の減額はあったか？

答 平成19年度から行財政構造改革プランで「消防団協力者報償金」年額12000円が廃止となった。

要望 平成25年12月に「消防団を中核とした地域防災の充実に関する法律」が成立し、消防団は住民に対しなくてはならない存在である。出動手当などの見直しをお願いする。

会派質問の動画はこちら▼



集中豪雨にそなえ、河川改修など対策強化を 介護施設などへの新型コロナ対策の追加支援を

日本共産党熊取町会議員団

坂上 巳生男



ふるさと応援基金などの積極的活用について

問 令和元年度決算は、経常収支比率は改善されたが実質単年度収支は赤字となった。ふるさと応援基金などの積極的活用を求める。

答 ふるさと応援基金を老人憩の家耐震改修に充当、今年度は新型コロナウイルス対策にも活用している。今後、町税収入や地方交付税の大幅減少も予想される中で、適切に対応していく。

住吉川、雨山川の豪雨対策はどうか？

問 集中豪雨の際には、住吉川、雨山川が短時間で一気に増水し、浸水被害も発生している。豪雨対策はどうか。

答 調整池の排水口を小さくすることで河川

への流出量を減少させる取り組みや、堆積土砂の撤去など大阪府が進めている。河川改修の早期完成を大阪府へ要望していく。

問 住宅地の雨水対策はどうか？

答 開発指導要綱に基づき雨水が支障なく排出できるように、指導している。

問 雨水浸透柵や浸透性舗装などはどうか。

答 指導要綱には規定していない。今後の課題である。

新型コロナウイルス対策強化を求め

問 介護施設や病院等への支援策はどうか？

答 府内で高齢者施設等25ヶ所のクラスターが発生、感染状況や施設

が実施された。本町では、国・府の補助制度の周知、マスクや消毒液の配布などに努めてきた。国・府の動向を見据えて今後の支援策を検討する。

問 町内自営業者への継続支援が必要だ。

答 町の給付金制度は締め切りを来年2月まで延期した。商工会と連携し、より効果的な支援策を検討したい。



会派質問の動画はこちら▼



転入定住施策をより効率的により見やすいホームページに

未来 みらい
坂上 さかうえ
昌史 まさし



転入定住施策について

問 転入定住促進得別サイトのアクセス数減少の原因と今後の改善策は？

答 町ホームページのトップページへのアクセス数が減少していること、また町ホームページの情報量増加に伴い転入定住施策のバナーが見づらくなっている事などが考えられる。

改善策としては、町ホームページそのものをリニューアルしていく予定。



25歳から39歳までの転入者数の未達成の原因と今後の改善策は？

答 日本全体における生産年齢人口の減少が大きく影響している。R元年度の25歳から39歳までの社会増件数に着目すると17人の転入超過であり、岸和田以南8自治体の全人口に対する前年度の減少率、減少人口共に本町は最小で、施策の効果は一定見て取れる。

要望 効果は一定感じられるが、数値目標はクリアして頂きたい。

ホームページ管理事業について

問 見つけたい情報が見つけづらいと感じる

今後の改善予定は？

答 R3年度中にシステム更新できるように考えている。既存の情報を整理し、検索機能を改良する。ホームページとLINEなどのSNSを連携させたプッシュ型の情報発信機能を付加する。



会派質問の動画はこちら▼



新型コロナウイルス感染症インフル同時流行に備えた検査体制拡充を！

熊愛 くまあい
文野 ぶんの
慎治 しんじ



新型コロナウイルス感染症対策と熊取町の役割について

問 PCR行政検査の見解と取り組みは。

答 検査体制の充実は国・府が主導。町は情報提供での啓発にとどまらず検査体制拡充等の要望を上げ、関係機関と連携を図る。

問 インフルエンザ感染症とコロナが重なるこの時期、国は相談・受診方法を転換した。今後発熱などの症状が



出て感染が疑われる場合、かかりつけ医などの身近な医療機関に電話で相談した上で受診することが基本になる。

答 地元医師会は府と集合契約を締結する方向。今後、検体採取を自院で実施する医療機関も増える見込み。

要望 自院での検体検査の実施を目指すには院内の動線確保が大きな課題。院内感染や風評被害を恐れる開業医も多い。それらを払しょくする行政の強い関わり方が課題である。

重要業績評価指標(KPI)について

問 販売所の売上げ未達の原因は。

答 永楽ゆめの森公園での実績。盛夏時及び

冬季の来園者の減少。

問 和田山ベリーパークの今後の計画。

答 「熊取といえはブルーベリー」と認知されることを期待。ブルーベリー狩り以外の商品開発、加工品の販売など施設の拡充も含め検討中。

要望 「永楽ゆめの森公園」は、夏場の水遊び施設増設など、来園者減少に歯止めをかける検討必要。「和田山ベリーパーク」は、岬町に民営で同様施設が開設。いずれも開設当時から周辺の環境が変化し競合している。当初の設立目的が達成できるような必要対策を講じて欲しい。

会派質問の動画はこちら▼



サテライトオフィスを整備して企業誘致を！
公共交通の見直しを求める

おたけ 大林 隆昭



大原衛生公苑閉鎖後の土地利用について

問 令和3年度4月から、し尿処理事業が広域化される。その後、大原衛生公苑の解体などのスケジュールはどのようになっているのか。

答 解体は、大原衛生公苑跡地の活用方法が決定してから行う。



問 熊取町はサテライトオフィス誘致もしている。大原衛生公苑跡地をサテライトオフィス施設として整備し、企業誘致を行ってみたいはどうか。また、シェアオフィスなどに

も使用できるように施設整備をすれば、熊取町で起業する人も応援することができるのではないかと。

答 立地条件、地域自治会、住民、議会などの意見も踏まえつつ、有効活用できる方法を考えていきたい。

要望 サテライトオフィス誘致では、空き家活用も視野に入れて進めていただきたい。

地域公共交通について

問 今年度、地域公共交通会議を開催する予定だったが、熊取町としては、どのような考えを持っているのか。

答 様々な問題に柔軟に対応できるオンデマンド交通についての調

査研究を始めている。今後の研究状況やコロナ禍の状況を踏まえ、次回の会議の開催時期を見極めていく。

問 地域公共交通計画策定が努力義務化されたが、策定の予定は。

答 スマートモビリティの検討、将来の交通網、新たな交通体系の調査研究を進め、必要に応じて地域公共交通計画の策定を検討していく。



一般質問の動画はこちら▼



GIGASクール構想開始の準備状況は？
小・中学校のいじめの実態と対策は？
小・中学校の不登校の実態と対応は？

しげみ 重光 俊則



GIGASクール構想

問 GIGASクール構想の準備状況は？

答 教育ICT環境の環境整備を令和5年末までに行う予定で整備を進めていたが議会の支援もあり令和2年度末まで整備完了する予定。

問 1人一台端末の整備は？

答 9月定例会で可決後本契約となり、令和3年1月29日までに納入される見込である。それに伴う学校のICT環境の整備を令和3年1月末までに完了させる予定。また、学校での先生方を支援するICT支援員等の配置を進め、総合型校務支援システムも早期に導入を検討する。

小・中学校のいじめ

問 いじめ認知件数は？

答 左表の通り

	小学校	中学校
2017年度	30件	26件
2018年度	45件	32件
2019年度	30件	42件
2020年度	14件	10件

年度当たり、3学期間の件数
2020年度は7月末までの件数

小・中学校の不登校

問 不登校の児童数は？

答 左表に示す。

	小学校	中学校
2017年度	5名	30名
2018年度	3名	28名
2019年度	7名	31名
2020年度	3名	14名

年度当たり、年間30日以上を計数。
2020年度は10日以上を計数

問 いじめ問題の具体的対応は何か？

答 本町策定の「熊取町いじめ防止基本方針」に基づき取組を進めている。また、熊取町いじめ問題対策連絡協議会を設置し、泉佐野、岸和田の関係部局

問 不登校の対策として外部組織の活用は？

答 各校に対し相談場所やフリースクール等の情報提供を行い、要保護児童対策地域協議会において情報を共有している。

一般質問の動画はこちら▼



事業者支援・にぎわい創造に向けた新たな組織を子どもを預かる児童保育所の継続した運営を

浦川 佳浩



事業者に向けた熊取町版支援策の活用状況は

問 本町の事業者に特化したコロナ関連支援予算額と支給状況は。

答 左図参照

■困きゆう事業者特別定額給付金

予算 (千円)	81,000
対象件数	810
支給件数	33
支給金額 (千円)	3,300
未利用額 (千円)	77,700

■休業要請支援金

予算 (千円)	66,500
対象件数	246
支給件数	113
支給金額 (千円)	31,750
未利用額 (千円)	34,750

要望 町内事業者がどんな支援を必要として

いるかを知る為に、より事業者に精通した「ビジネスサポートセンター」の設置を求め

児童保育所の利用者満足度について

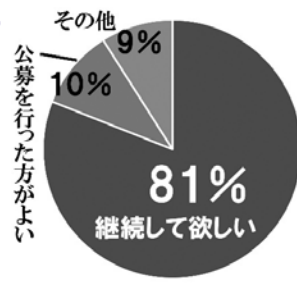
問 児童保育所の「施設面」や「職員の資質」についての満足度はどうか。

答 「施設面」での満足の場合は平均88%、「職員の資質」についても平均97%と非常に高かった。

児童保育所の指定管理期間について

問 現運営者による運営期間が再来年の3月末日までとなっており、8割を超える多くの保護者達から継続を求め

る声があがっているが。



答 現行の制度では原則公募を行う事となっているが、保護者のニーズを確認しながら、協議・検証を重ねていく。

要望 運営者が5年毎に変わる制度では、長期的な視点で運営出来ず、子ども達に与える心理的影響も大きい。保護者の想いが保育運営にしっかりと反映された、安定した保育運営を求める。

一般質問の動画はこちら▼



熊取町スマートシティの推進状況は？
DIGASスクール整備の現状は？
ひまわりドームの令和元年度に於ける利用者アンケートの満足度は？

田中 豊一



これからのスマートシティ戦略の進め方は？

問 満足度を高める取り組みは？

答 熊取町の特性を活かすことを重視する。大学・協働のまちづくり・コンパクトシティ

の資源を活かし、利便性向上を実感でき幸福度を高めることがスマートシティ構想の目的である。

問 新しい生活様式に対応した、ネットでの行政手続きの推進について説明を求める。

答 役場のデジタル化は、早急に取り組むべき政策と位置づけ、身近な手続きからオンライン化を進める。

学校現場でのICT計画の進め方について

問 一人一台の端末整備

備に向けた準備状況は？

答 令和3年1月配置に向けた準備を進めている。現在学校に配置済みのタブレット端末

40台を活用して各学年に応じた授業や準備を行い、校内研修や教科会での研修を全校が参加する情報教育担当者会議等で情報共有していき、一人一台端末整備が整うのに備える。

しは？

答 熊取図書館とのネットワークを行うかどうかの課題が有り今後の課題。

問 ひまわりドーム指定管理者からの利用者アンケート提出を受け評価は？

答 あらゆる取り組みを受けて、引き続き安定的な事業運営と施設管理に努めていただいていると評価。

要望 スポーツ担当がひまわりドームに常駐していない中で、指定管理者との日常的な連携・指導を行い施設管理や施設整備改修を利用者目線で行われるように要望する。

問 学校図書館蔵書のデータベース化の前倒



一般質問の動画はこちら▼



災害時の情報受信にはLINEの「友だち登録」を！
人工内耳の修理が補装具修理項目に追加！

ふたみ ひろこ
二見 裕子



防災について

問 SNS等、LINEでの災害の情報発信は。

答 LINE（友だち登録が必要）を通じてプッシュ型で発信。



問 避難所までの経路情報が入ったQRコード付き街区標示板の設置は。

答 最寄りの避難所までの案内は有益。無償の防災アプリの公開もあり、より良い手法を検討。

問 学校体育館の空調整備は。

答 設置に際して、現状の補助基準額が整備費に見合った金額設定でないため、多額の一

般財源が必要。

問 ひまわりドームの非構造部材の耐震化は。

答 次回の指定管理者選定期間に合わせて、実施に取組む。

問 避難所におけるペット対応マニュアルの作成は。

答 避難行動・避難所運営マニュアルに基づき、校区別避難所運営マニュアルに盛り込む。

問 災害時の迷子防止に犬猫マイクロチップ装着の啓発と装着費用の助成は。

答 装着の啓発は適宜行う。費用の助成は、考えていないが、今後の近隣市町の動向を注視する。



障がい者支援について

問 共生型サービスを提供している事業所は。

答 2カ所の事業所が指定を受けている。

問 町としての共生型サービスへの取組みは。

答 利用は低調。課題は、制度の認知度、事務の負担、報酬単価等国や府に要望を行う。

問 人工内耳の修理に對する町からの助成は。

答 令和2年4月より補装具修理項目に人工内耳用音声信号処理装置修理が追加されたので助成対象。



一般質問の動画はこちら▼



身体障がい者にやさしいまちに！
町立保育所に「自園給食」を！

たなか けいすけ
田中 圭介



る等の対応を考える。



問 役場本館入口横の「車いす使用者用駐車区画」及び「ゆずりあい駐車区画」に、健常者や役員関係車両がよく停車しているが改善方法はないのか？

答 該当外車両が停車時は、関係各課に問い合わせ、対象者を特定し移動のお願いをしている。

問 「車いす使用者駐車区画」の路面ブロックの色も薄くなり、「ゆずりあい駐車区画」のカラーコーンに表示している文字も見づらい。改善は考えているか？

答 今後、目につきやすい表示をし、新たに白線を塗装するなど工夫する。

熊取駅前ロータリー「身体障がい者乗降ゾーン」について

問 外環状・花みずきロードから熊取駅ロータリーに進入すると「身体障がい者乗降ゾーン」がなく、身障者の方は遠回りをしながらはならない現状だが今後改善は？

答 現状ロータリー内に「身体障がい者」の方が利用する場所は無く、今後タクシー降り場の歩道側を切り下げ

町立保育所について

問 町立西保育所民営化の応募要項に「自園給食すること」と記載しているが、町立保育所の自園給食化は考えていないのか？

答 考えていない。
要望 保護者の中でも現在の「デリバリー給食」でなく、「自園給食」にして欲しい声が多数ある。住民の声を力タチにして欲しい。

一般質問の動画はこちら▼



再開後の学校教育の問題 一年単位の变形労働時間制は？ GIGASクールの環境整備

はもとに
鯉谷 陽子



再開後の学校教育

問 学びの遅れと格差の状況は？

答 34日間、授業ができなかったので、夏季休業を22日、冬季休業を2日短縮する。6時間授業、7時間授業で、学びの遅れや格差が出ないように取り組む。

問 学校行事の取り組みにどのような手立てをとっているか？

答 目的や目標を損なわないよう配慮し、準備など短縮している。修学旅行は、実施できるように努力する。

問 臨時議会で決まった学習指導員などの採用状況は？

答 学習指導員は各校2名採用する予定だが現在5名不足。スクールサポートスタッフも

5名不足し、確保に取り組んでいる。

要望 子ども達は、コロナでのストレス、親の状況の変化等がある。手厚い教育、柔軟な教育を望む。人材確保は、条件を良くするなど、早急に取り組むこと。

一年単位の变形労働時間制の教員は？

問 一年単位の労働時間制の教員は？コロナで勤務時間は短縮されないのでは？

答 一年単位の労働時間制は公布されたが、来年4月から導入可能。現在はコロナにより一人当たり1日約36分長くなっている。未配置スタッフを配置するよう努力する。

GIGASクールの環境整備

問 GIGASスクールは、タブレットの使用で

ネット依存症や、目への負担などが心配だ。最適な学びは職員間の協力と少人数学級での個々に応じた指導が望まれるがいかがか？

答 文部科学省も一学級30人を水面下で検討している情報もある。現時点で府からの加配教員を活用し、協力しながら取り組む。



一般質問の
動画はこちら▶

住民の命と暮らしを守るため 新型コロナウイルス対策の拡充を求める

えがわ
江川 慶子



検査体制の拡充を

問 町内でPCR検査ができるよう求めるがいかがか？

答 保健所、医師会と共に検討を重ね、集合契約を締結する方向で準備を進めている。9月初旬に町内で1カ所

「地域外来・検査センター」が設置される予定。検体採取を自院で実施する医療機関がさらに増える見込みだ。

問 集団感染リスクの高い医療従事者や介護職員、子どもや町職員にもPCR検査の定期的実施を求めるがいかがか？

答 濃厚接触者のうち無症状者も検査対象になった。少しでも症状のある人は優先的に実施を検討されている。

町としては消毒液やマスクなどで事業者を支援している。

問 冬にコロナ感染症とインフルエンザの同時流行が懸念され、インフルエンザ予防接種の需要が高まっている。希望する全住民に拡充するよう求めるが？

答 重症化しやすい高齢者に対しては自己負担額1000円を無料とする。また生後6か月から今年度未満15歳になる子どもを対象に接種費用を助成する。

問 国保の減免等は？

答 傷病手当は申請者なし。保険料減免は8月15日現在で71世帯が申請している。HPからダウンロードして必要書類と共に郵送で申請が可能。



熊取町の農業の現状は

問 農業の現状、種苗法について説明求める。

答 農家件数及び経営耕地面積は減少している。種苗法案は登録品種のみで許諾をとれば自家増殖は可能である。

要望 国や府が責任をもって種苗の研究開発をすべきだ。自家増殖は農家にとって当然のもの。農業を営む人の意見を聞いてほしい。

一般質問の
動画はこちら▶



熊取町議会 録画配信

町議会では、本会議や委員会の様子を録画配信しています。普段忙しくて傍聴に来ることができない方は、ぜひ、パソコン・スマホでご視聴ください。



新調した五門区のだんじり



「コロナに負けず、本番めざして！」
運動会の予行練習（中央保育所）

表紙写真
めざせ！メジャーリーガー
熊取ジャガーズ

議会報告会～議会とミーティング～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
現在開催を見合わせています。

12月定例会予定

みんなの議会、
傍聴しませんか？

会議はいつでも
午前10時からです。

（12月9日(水)の
議会運営委員会のみ
午後1時30分からです。）

議事の進み具合により、会議が終了している場合もあります。
日程は変更する場合があります。直前にお問い合わせください。

本会議の日程 **12月3日(木)・4日(金)・17日(木)**
[予備日]12月7日(月)

委員会の日程 議会運営委員会 **11月27日(金)・12月9日(水)**
事業厚生常任委員会 **12月9日(水)**
総務文教常任委員会 **12月11日(金)**

広報委員会
委員長 二見 裕子
副委員長 文野 慎治
委員 大野 隆昭
委員 坂上 昌史
委員 田中 豊一
委員 河合 弘樹
委員 坂上 巳生男

「疫病終息祈願」
爽やかな秋晴れの日が
続き、過ごしやすく秋も
深まってきました。
例年なら街のあちらこ
ちらで、だんじり祭りの
太鼓囃子が響き渡る季節
でしたが、今年はコロナ
禍で中止となり、静寂に
包まれました。来年は祭
りだけでなく、その他行
事も無事に開催される事
を切に願います。
先日、広報委員会メン
バーで議会広報誌作り方
セミナーを受講しました。
今後「読みたくなる議会
だより」をめざして努力
していきます。
(K・H)

編集後記